

川の子ども新聞



行つた・見た・感じた!

川とダム資料館

川のこと、ダムのこと、もっと知りたい! それなら、川とダムの資料館へというわけで、小学生たちがそれぞれチームを組んで、県内の2つの資料館をたずねてみた。さて、どんな体験や発見があったかな?

利根川ダム資料館

あれ? お友だちの絵だ!
前橋市の「利根川ダム資料館」をたずねたのは、次の4人



写真右から
清水 早紀さん (高崎市立南八幡小6年)
坂田 彩乃さん (高崎市立南八幡小6年)
金井 敦史くん (伊勢崎市立坂東小5年)
小野寺 輝くん (伊勢崎市立坂東小5年)



みんなこの資料館は初めて。最初にみんなを通したはこの新聞でもおなじみのポトムくん。そつとモニターでこの資料館について説明してくれるんだ。おや、さそく、早紀さんと彩乃さんが、なにか見つけたら、なにかいそいで、お友だちの絵がある? そつなんだ。ここにはダムと川の絵コソ



ウェルカムモニター
利根川流域マップ

なるほどQ&A
ふむふむウォール
ダムの模型
インターネットルーム

なるほどQ&Aにはまっつきました子どもたち



テストの
入選作品
(県内の小学4~6年生が展
示されてい
る。時期によ
く、川の写真
クールの人達作品
の賞状も。中
高生もね

クイズにみんなはまっつたね
さあ、なるほどQ&Aにチャレンジ! あ、みんなかなり真剣! これは川やダムなどに関するクイズだ、パソコンと対話しながら答えていくもの。



それから、Aチ式
コンクリートダム、重力
式、ロックダム、ロック
ツクリダムなどの
模型もある。そのちが
いがよくわかる。

光と音のドラマに引きこまれ

クライマックスはシアターゾーン。光と言と映像でダムのできのうみや水や川の大切さが体感できるのちになっている。なんとこれもフラッシュのようにまたたく光とタイナックなサウンドと映像の3Dがシンクロする演出がたまらない! としても、紙

シアターゾーン



面で伝えるのは、ちょっとむずかしいね。やはり、まっつていない人、ここに来てもらうしかないみたい。

見学を終えて
早紀さん、映画、クイズと、楽しながら学んで、すこくよかったです。でも、わりやすかったです。

「輝くん、クイズはだんだんむずかしくなってきた。また、やってみよう。映画を見て、水の大切さがよくわかった。」
みんな、きょうはありがとう。また来てね。
夏休みの催し物のお知らせ
「ダムと川の絵コンテスト」作品募集
「クイズラリー」実施中(全問正解者はプレゼントを運営します!)



問い合わせ先
国土交通省利根川ダム統合管理事務所 調査課
TEL 027-251-2272
前橋市元総社町593-1
開館時間 / 9:30~16:30 入館無料
休館日 / 12月27日~1月4日
土日祝祭日も開館しています。

